

女性職員が語る NITEの魅力、働き方

NITEはどんな職場か、どんな仕事をしているのか、働きやすいのか、

プライベートと両立できるのか……

3人の女性職員が語り合いました。



NITEで活躍する女性たち

小杉 私は、大学で微生物を扱った研究をしていたので、微生物の保存・分譲業務を行っている点に興味を持ち、NITEを志望しました。現在の企画管理部 人事企画課では、人件費予算の管理業務を中心に、職員のみなさんのサポート業務にあたっています。中学校1年生と小学校4年生の子どもがいます。

染谷 私は、NITEが技術を通して民間・行政を支援することができること、また分野の異なるセンターで構成されていて、さまざまな業務に携われることに魅力を感じて入構しました。2023年4月末に育休から復帰し、現在の化学物質管理センター 化学物質同定課では、化学物質の名称に関する業務に携わっています。

高木 私は、バイオ系の大学出身なので、バイオ分野の業務に携わることができることに魅力を感じましたし、説明会等で対応いただいた職員の方々がとても親切で、ここなら安心して働くことができると思いました。今は、バイオテクノロジーセンターの総括業務を行っています。まだ分からないこともたくさんありますが、周りのみなさんが気にかけてくださって、いろいろ教えてくださいたいです。

若いうちからいろいろな経験ができる

高木 入ってまだ2年目ですが、昨年、外部の方をお招きした意見交換会の事務局を任せさせていただきました。先輩が担当されている様子を見てきたものの、いざ自分が主担当となると不安もありましたが、周りの方々に助けをいただきながら無事に終えることができました。お二人はいろいろ

経験していらっしゃると思うのですが、どんな業務が印象に残っていますか。

染谷 NITEは若いうちからいろいろな経験をさせてくれますよね。私は、化審法に基づく新規化学物質の審査の業務で、審議会に出席したことが印象的です。入構して2～3年目で、経済産業省、厚生労働省、環境省の方々、専門家の委員の先生方を前に、化学物質の安全性について報告する経験をしました。化管法関連では、化学物質の排出管理について事業者と意見交換するために、化学物質を取り扱っているその工場へ出張したこともよく覚えています。通常、化学物質管理センターでは、提出された申請書類などを確認したり、パソコンに向かったりする業務が多いのですが、現場の声を直接伺うことができるとも勉強になりました。



小杉 みどり
企画管理部 人事企画課

2005年入構(試験区分:農学)
バイオテクノロジーセンター、
広報室、化学物質管理センター
を経て、2023年7月より
現在の部署。



高木 智代
 バイオテクノロジー
 センター計画課
 2022年入構
 (試験区分:化学)
 センター全体に関わる
 会議や委員会の
 事務局等を担当。

小杉 私も、法令関連の業務が印象に残っています。バイオテクノロジーセンターでも、事業者さんや業界団体の方々から、お困りのことや運用の課題などをお伺いすることがあり、それを踏まえて法令の運用改善に取り組みました。事業者さんの負担を抑えつつ法の目的をどう達成するか、第三者から見て適切となる運用になっているか、その線引きを経済産業省と議論しながら調整していくことが楽しかったです。NITEに入る前は、法律の運用についてあまり意識していませんでしたが、事業者さんに近く、現場の声を反映できるNITEのポジションは重要だと思いました。経済産業省と事業者さんの間に立てるのは、NITEの強みだと感じています。

幅を広げることも、専門性を高めることもできる

高木 NITEには、法律関連やマネジメント系の仕事をしている方も、技術的な仕事をしている方もいらっしゃいますよね。NITEへの就職を決めた時は、理系の知識などを活かせたらいいなと思っていたのですが、みなさん楽しそうにお仕事をされているので、どちらの方向を目指すか迷っています。

染谷 私は、化学物質管理センターで技術的な仕事を経験し、経営企画課ではマネジメント系も経験しました。入構して10年になりますが、私もまだ方向性を決められずにいます。

小杉 NITEは、調整さえできれば希望する部署を経験することもできるし、一つの分野で専門性を高めることもできるので良いですね。私は、最初はバイオテクノロジーセンターで技術的な仕事をしたいと思っていましたが、仕事をしていくうちに、法令業務を経済産業省と一緒に運用していったり、部署がうまく回るようにしたり、マネジメント系のポジションのほうが向いているのかなと思うようになりました。実際これまでやってきたのは、マネジメント系がほとんどですし、人事企画課に異動したのも研修など人材育成に興味があったからです。最近では、働きやすい環境作りや人材育成を行っていくには、NITEで働いてい

次ページに続く→



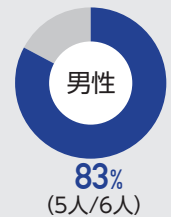
染谷 恵梨奈
 化学物質管理センター
 化学物質同定課
 2014年入構
 (試験区分:化学)
 化学物質管理センター、
 経営企画課を経て、
 2023年4月より
 現在の部署。

■主な育児関連制度

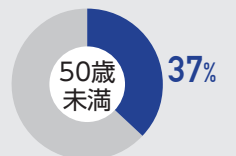
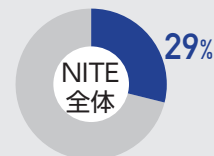
産前休暇	6週間(多胎妊娠の場合は14週間)以内に出産する予定である場合の休暇(出産日まで)
産後休暇	出産した場合の休暇(出生日の翌日から8週間を経過する日まで)
育児休業	3歳未満の子を養育するための休業
育児短時間勤務	未就学児を養育するため、通常より短い勤務時間で勤務すること
育児時間	小学校3年生までの子を養育するため、始業または終業時に1日2時間まで勤務しないこと
早出遅出出勤	未就学児の養育・小学生の放課後児童クラブ等への送迎のため、勤務時間帯を変更すること
育児を行う職員のフレックスタイム制勤務	小学校6年生までの子を養育するため、総勤務時間数を変えずに、日ごとの勤務時間数・勤務時間帯を変更すること
在宅勤務	育児により出勤することが著しく困難である場合、通常より柔軟に在宅勤務すること
出生サポート休暇	不妊治療に係る通院等のための休暇(年5日(体外受精等に係る通院等の場合はさらに5日加算))

■育児関連データ

育児休業取得率(令和4年度実績)



女性職員比率(令和6年1月時点)



る方々のことをもっと知らないといけないと感じています。お二人は、今やりたいと思っていることはありますか。

高木 そうですね。バイオテクノロジーセンターには専門性の高い職員の方々が多くいらっしゃるの、今はまず、私も専門性を身につけて、センターや社会に貢献できるようになりたいと思っています。

染谷 私は化学物質の名称付与業務のベテラン職員が持っている経験や知見を、見える化することにチャレンジしたいです。また年次が上がっていくと部下を持つことになるので、話しやすい、相談しやすいと思ってもらえるような職員になりたいと思っています。

福利厚生制度を利用するのは当たり前

染谷 NITEは、多くの女性が活躍している職場であることは間違いありませんが、実際NITEで仕事をしていて女性であることを意識したことはありません。お二人はどうですか。

小杉 私も女性だから、男性だからと思って仕事をしたことは全くないですし、そういう扱いを受けている感じもありません。すごくニュートラルな感じですね。

高木 そうですね。入構する前は、管理職の方は男性が多いのかなと思っていたのですが、女性の管理職の方もたくさんいらっしゃいますよね。

小杉 それにお休みも取りやすくて、働きやすいと思います。

高木 そう思います。もうちょっと休みにくい雰囲気かなと思っていましたが、特に夏休みや年末年始などには「進んで休んでください」とみなさん言ってくださいます。周りのお母さん方も、たとえば参観日には時間単位のお休み



を取るとか、制度をうまく活用していらっしゃいます。

染谷 私は、夫もNITEの職員で、育休は二人一緒に一年間いただきました。悩みも共有しながら育てられたし、0歳から1歳の成長をずっと一緒に見られて良い時間だったと思います。サポート体制もしっかりしているので、復帰もしやすかったです。今も、育児時間という制度を使わせていただいているのですが、周りにもママが多くて、当たり前で制度を利用する環境が整っていると思います。

小杉 最近は男性もパパになるとほとんどの職員が育休を利用してはいますよね。私も産休・育休制度を利用しました。妊娠中も体調が悪い時期があったのですが、上司に相談して融通していただいて、体調と相談しながらお仕事ができてありがたかったです。テレワークも含めて、利用することが当たり前で環境ができていところが良いですね。

染谷 そうですね。テレワークは、家事・育児と仕事を両立するうえでとても助かっています。

どんな人にもピッタリなポジションがある

小杉 NITEのポジションが経済産業省とどう違うのかというと、やはり事業者さんに近いことだと思います。現場の声を聴きやすくて、貢献しやすいのがNITEだと強く感じていて、私はNITEに入って良かったと思います。高木さ

んは就職活動が記憶に新しいと思うのですが、どうですか。

高木 就職活動をしているときは、民間か公務員かから考えました。公務員にもいろんな組織があるので、たくさん説明会に行って、いろいろな方とお話をしました。その中で自分の専攻にも合っていて、みなさんの人柄や雰囲気も良かったので、NITEを選びました。管理職の女性比率も高いですし、男女を問わずいろいろなキャリアを目指せる職場だと思います。

小杉 そうですね。NITEはどんな属性の方にとっても働きやすい職場ですね。男性か、女性だけでなく、ご家族の状況、趣味も大切にしたいなど、どういう方にもきっとピッタリなポジションがあります。自分が働いていても、制度面も充実していていいなと感じています。

染谷 小杉さんがおっしゃるように、どんな方でも就けるポジションがあるし、バックグラウンドに関わらず、やりたい業務に挑戦できる機会があります。制度的にも、出産や育児はもちろん、ワーク・ライフ・バランスを大事にしている方にとっても働きやすいと思います。

高木 今就職活動をしている学生のみなさんも、迷いや不安がいっぱいだと思うのですが、NITEは良い職場なので、ぜひ説明会に来ていただきたいですね。